

令和5年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



令和4年10月13日

上場会社名 前澤工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6489 URL http://www.maezawa.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮川 多正
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 吉田 純 (TEL) 048-251-5511
 四半期報告書提出予定日 令和4年10月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和5年5月期第1四半期の連結業績 (令和4年6月1日～令和4年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年5月期第1四半期	4,713	2.1	△541	—	△487	—	△31	—
4年5月期第1四半期	4,617	4.6	△237	—	△196	—	△151	—

(注) 包括利益 5年5月期第1四半期 61百万円(—%) 4年5月期第1四半期 △205百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年5月期第1四半期	△1.74	—
4年5月期第1四半期	△8.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
5年5月期第1四半期	34,019	21,815	64.1
4年5月期	35,626	21,977	61.7

(参考) 自己資本 5年5月期第1四半期 21,815百万円 4年5月期 21,977百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
4年5月期	—	12.00	—	12.00	24.00
5年5月期	—	—	—	—	—
5年5月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和5年5月期の連結業績予想 (令和4年6月1日～令和5年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,800	6.1	3,200	5.3	3,300	4.3	2,200	2.7	121.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

5年5月期1Q	21,425,548株	4年5月期	21,425,548株
5年5月期1Q	3,295,832株	4年5月期	3,295,832株
5年5月期1Q	18,129,716株	4年5月期1Q	18,464,389株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、緩やかに持ち直しているものの、世界的な原材料の不足や価格高騰、急激な円安の進行等先行きの不透明さを抱えての推移となりました。

当社グループを取り巻く事業環境は、原材料費等の高騰により厳しい環境が続く一方で、高度成長期に整備された施設・設備の老朽化の進行、地震など自然災害の増大、エネルギー問題などの社会問題を多数抱えております。

このような状況のもとで当社グループは、持続的な成長をめざすために、「新たな成長への飛躍」をスローガンとした中期3ヵ年経営計画（令和3年度～令和5年度）を策定し、これまで培ってきた技術・製品・提案力を基に、再エネ・省エネ技術の展開を図るとともに顧客ニーズを捉えた技術開発、更新提案により、グループ一丸となった収益基盤および経営基盤の強化を図っております。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、受注高は12,000百万円（前年同期比34.1%増）、売上高は4,713百万円（前年同期比2.1%増）となりました。損益につきましては、原材料費等が高騰する中、原価低減に努め、経常損失は487百万円（前年同期196百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は31百万円（前年同期151百万円の損失）となりました。

なお、当社グループの事業の特徴として売上および利益計上が下半期に集中する傾向にあります。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

①環境事業

環境事業につきましては、受注高は2,308百万円（前年同期比13.6%増）、売上高は1,848百万円（前年同期比2.4%増）、セグメント損失は218百万円（前年同期117百万円の損失）となりました。

②バルブ事業

バルブ事業につきましては、受注高は4,067百万円（前年同期比58.0%増）、売上高は1,989百万円（前年同期比10.2%増）、セグメント損失は37百万円（前年同期15百万円の利益）となりました。

③メンテナンス事業

メンテナンス事業につきましては、受注高は5,624百万円（前年同期比29.5%増）、売上高は874百万円（前年同期比13.0%減）、セグメント損失は286百万円（前年同期137百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は34,019百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,606百万円減少しました。主な変動項目としましては、電子記録債権が1,400百万円、現金及び預金が789百万円減少しており、繰延税金資産が400百万円、仕掛品が351百万円増加しております。

負債合計は12,203百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,445百万円減少しました。主な変動項目としましては、契約負債が603百万円増加しており、未払賞与が833百万円、支払手形及び買掛金が746百万円減少しております。

純資産合計は21,815百万円となり、前連結会計年度末に比べ161百万円減少しました。主な変動項目としましては、利益剰余金が254百万円減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和5年5月期の通期業績予想につきましては、令和4年7月13日に「令和4年5月期決算短信」で公表しました業績予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和4年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和4年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,374	9,585
受取手形、売掛金及び契約資産	4,972	4,212
電子記録債権	4,707	3,306
商品及び製品	2,193	2,503
仕掛品	1,809	2,160
原材料及び貯蔵品	1,194	1,299
その他	446	466
貸倒引当金	△3	△2
流動資産合計	25,694	23,530
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,881	1,851
機械装置及び運搬具（純額）	909	893
工具、器具及び備品（純額）	554	552
土地	3,579	3,579
建設仮勘定	10	90
有形固定資産合計	6,936	6,967
無形固定資産	58	54
投資その他の資産		
その他	2,944	3,474
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	2,936	3,466
固定資産合計	9,931	10,489
資産合計	35,626	34,019

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和4年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和4年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,569	1,822
電子記録債務	3,240	3,193
1年内償還予定の社債	120	120
1年内返済予定の長期借入金	791	776
リース債務	18	18
未払金	783	481
未払賞与	833	-
未払法人税等	338	31
契約負債	1,922	2,526
賞与引当金	-	215
役員賞与引当金	31	-
工事損失引当金	5	5
完成工事補償引当金	34	30
損害賠償引当金	34	27
その他	323	447
流動負債合計	11,048	9,698
固定負債		
社債	140	140
長期借入金	1,333	1,273
リース債務	28	26
繰延税金負債	26	-
完成工事補償引当金	88	88
役員株式給付引当金	112	104
退職給付に係る負債	859	860
長期末払金	11	11
固定負債合計	2,600	2,505
負債合計	13,649	12,203
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,233	5,233
資本剰余金	4,801	4,801
利益剰余金	12,686	12,432
自己株式	△1,283	△1,283
株主資本合計	21,438	21,183
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	538	631
その他の包括利益累計額合計	538	631
純資産合計	21,977	21,815
負債純資産合計	35,626	34,019

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和3年6月1日 至 令和3年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和4年6月1日 至 令和4年8月31日)
売上高	4,617	4,713
売上原価	3,538	3,792
売上総利益	1,078	921
販売費及び一般管理費	1,316	1,462
営業損失(△)	△237	△541
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	41	56
その他	4	2
営業外収益合計	46	59
営業外費用		
支払利息	4	4
その他	1	1
営業外費用合計	5	5
経常損失(△)	△196	△487
特別損失		
固定資産除却損	6	2
特別損失合計	6	2
税金等調整前四半期純損失(△)	△203	△490
法人税、住民税及び事業税	8	8
法人税等調整額	△60	△466
法人税等合計	△52	△458
四半期純損失(△)	△151	△31
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△151	△31

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和3年6月1日 至 令和3年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和4年6月1日 至 令和4年8月31日)
四半期純損失(△)	△151	△31
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△54	93
その他の包括利益合計	△54	93
四半期包括利益	△205	61
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△205	61
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

当社及び一部の国内連結子会社は、当第1四半期連結会計期間から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。)に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 令和3年6月1日 至 令和3年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	環境事業	パルプ 事業	メンテナ ンス事業	計		
売上高						
一時点で移転される財	136	1,805	432	2,374	—	2,374
一定の期間にわたり移転される財	1,669	—	572	2,242	—	2,242
顧客との契約から生じる収益	1,805	1,805	1,005	4,617	—	4,617
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,805	1,805	1,005	4,617	—	4,617
セグメント間の内部売上高 又は振替高	31	96	5	133	△133	—
計	1,837	1,902	1,010	4,750	△133	4,617
セグメント利益又は 損失(△)	△117	15	△137	△238	1	△237

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 令和4年6月1日 至 令和4年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	環境事業	パルプ 事業	メンテナ ンス事業	計		
売上高						
一時点で移転される財	209	1,989	402	2,601	—	2,601
一定の期間にわたり移転される財	1,639	—	472	2,111	—	2,111
顧客との契約から生じる収益	1,848	1,989	874	4,713	—	4,713
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,848	1,989	874	4,713	—	4,713
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11	59	4	75	△75	—
計	1,860	2,049	879	4,788	△75	4,713
セグメント損失(△)	△218	△37	△286	△543	1	△541

(注) 1 セグメント損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。